

Dr.ひろみの



ハッピー子育て

か る た

ひ ろ ば

みなさん、こんにちは！最近、長女と韓国に行きました。35年ぶりに韓国人の同級生に会い、感激して泣きました（歓喜）！友人は音楽家で4人の子どももみな音楽家です。一人は声楽ですが、チックがあり舞台上で大きく頭を揺らしながらも、美しい声で歌います。どんなに治療をしても改善しないそうで、時に心無い言葉をかけられ、偏見に苦しむこともあるそうです。それでも夢を諦めず舞台上に立ち、家族みんなで応援する姿に感動しました。いつかコンサートを見に韓国にまた来ると約束しました。



☆読み手☆
鈴木 裕美（すずき ひろみ）
香川大学医学部 小児科専門医

40

でもね
気づいてないかな
大人もやってるよね
しかもかなり 頻繁に



39

おやのダメ出し3選
約束やぶるな
人が嫌がることするな
めいわくかけるな



今月のかるた解説



私たち親は、子どもを恥ずかしくない、しっかりした、できれば立派な大人になってほしいと強く願っています。そのために私たちは、周りの人たちに嫌われないよう、うまくやっていける術を教え込みたいと思っています。例えば、約束を守る人間は信頼され、人が嫌がることをしない人間は他人から好意を持たれ、迷惑をかけない人間は、頼りにされる。そんな立派な大人になってほしいだけなんです。だから、子どもが約束を破った時、注意を引こうと繰り返しふざけた言動をした時、子どもが失敗したりして尻ぬぐいをさせられた時、教訓めいた小言を言うってしまうのです。

でも、子どもは親をよく見えています。親も子どもとの約束を忙しいことを理由に破っています。嫌だと言うのにあれしろ、これしろとイライラ指示出しするし、友達と比べて嫌味を言ったりします。仕事や家族のことで嫌なことがあると、口調がきつくなって八つ当たりし、かなり迷惑な話です。大人だってできないことを子どもに要求している。そりゃ、「大人は自分のことを棚に上げてる」と子どもは反発しますよね。難しいけど大事なことだよねと伝えつつ、時に自分のことも振り返るといいですね。